

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.275】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

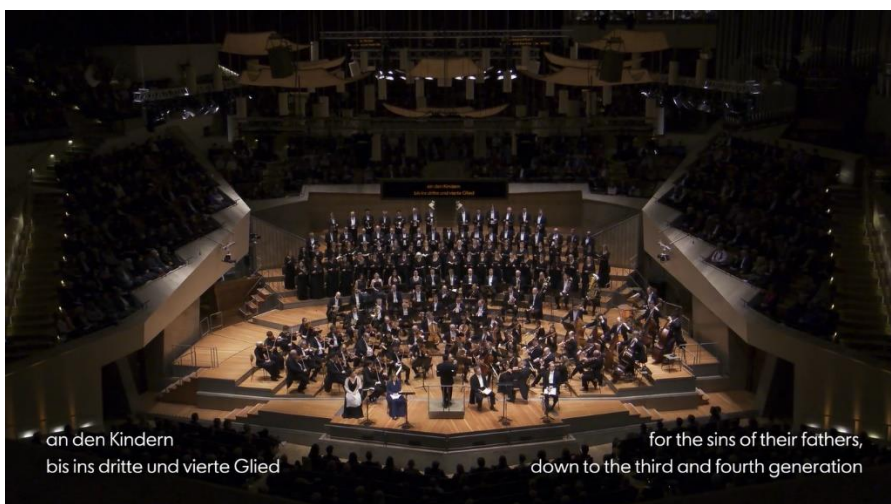
作曲家：フェリックス・メンデルスゾーン

曲名：オラトリオ《エリヤ》 op. 70

演奏：キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54499>

2023年1月15日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。





出演者は以下のとおりです。

- エルザ・ドライスイヒ(ソプラノ)
- ヴィープケ・レームクール(アルト)
- ダニエル・ベーレ(テノール)
- クリスティアン・ゲルハーヘル(バリトン)
- ベルリン放送合唱団

今回も PC 経由で再生してみます。

今回も、Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E が、スピーカークーブルの途中と DA-3000 に自作の仮想アースが使用されています。さらに、PC の USB ポートにも自作の仮想アースが使用されています。また、仮想アース Crystal Ep の導入(7)で報告したように Crystal EpY を Sonica DAC のアース端子に接続してみました。

今回から、再生経路の仮想アースに加えて、電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(17)で報告した LAN ケーブルへの NRF-005T の適用を行っており、BPODCH の再生時には、ルーター/スイッチングハブ間およびスイッチングハブ/PC 間の LAN ケーブルへの処理が関係しており、さらに電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(18)で報告し

た PC から Sonica DAC までの USB ケーブルも NRF-005T の処理が関係していません。

エリヤは、バッハを復活させたメンデルスゾーンの大オラトリオパウロとともに 2 大オラトリオの一つです。大曲ですので、第 1 部と第 2 部に分かれての演奏です。

この大曲に対してペトレンコも気合の入った指揮でリードしており、特に合唱陣が大ホールに迫力ある歌唱を響かせています。4 人のソリストも、途中挿入されるボーイソプラノも声もよく通り、オーケストラの弱音も緻密に再生されています。

第 2 部の冒頭のソプラノのソロとそれに続く合唱の *Hoere, Israel* のくだりは、単独でも演奏され、手元にもプロムシュテット指揮ゲヴァントハウスの演奏の DVD があります。

このように、一連の仮想アースと NRF-005T の導入により、大曲の多彩な音楽の表情への対応ができるようになっています。

以上